

2025.12月号 同封

研修会のご案内



参加ご希望の方は、同封の研修会申込書をFAXまたはCPD ONLINEより各研修会開催1週間前までにお申込みをお願い致します。右側QRコードからも申込み可能です。

関西地区三会共催 地方公共団体監査実務者研修会 ①②③監査

研修コード

①②③3112

履修単位

①②1単位
③3単位



地方公共団体の監査委員監査等

- ①講義「公営企業会計監査について」
- ②講義「監査委員監査実施上の留意点（契約事務編）」
- ③講義・演習「監査委員監査実施上の留意点」、「ケーススタディ演習（グループ演習形式）」

2026年 1月17日（土） 10:00～17:30

①10:05～11:20 ②11:30～12:45 ③13:50～17:30

会場 近畿会研修室

講師 ①石崎 一登氏（公認会計士） ③道幸 尚志氏（公認会計士）
②道幸 尚志氏（公認会計士） 演習アドバイザー（近畿会） 纒纒 和雅氏（公認会計士）、石崎 一登氏（公認会計士）
(京滋会) 小河 正侑氏（公認会計士）
(兵庫会) 本村 黙氏（公認会計士）

日本公認会計士協会関西地区三会は、監査委員監査の充実が地方公共団体のガバナンスの強化に寄与すると考え、公認会計士が包括外部監査等で培った地方公共団体の監査経験等を生かして、平成25年から地方自治体職員の監査能力の向上のための監査実務者研修会を開催してきました。この研修では、地方公共団体監査の実務に合わせた講義及び実践型のグループ演習を実施しているため、包括外部監査人、同補助者及び地方公共団体の監査委員に就任されている会員の方にも、有用な研修内容となっております。

※地方自治体監査委員事務局職員も出席予定です。

関西地区三会共催 非営利会計委員会公益法人専門委員会研修会 監査

研修コード

3111

履修単位

2単位



公益法人の制度、会計、監査の動向について

2026年 1月29日（木） 13:00～15:10

会場 近畿会研修室+Microsoft Teams

講師 菊地 健太氏（本部非営利法人委員会公益法人専門委員会 専門委員、公認会計士）

公益法人の制度や会計、監査についての研修です。令和7年4月に①改正後の公益社団法人及び公益財団法人の認定などに関する法律およびその執行令、執行規則並びに②新公益法人会計基準（いわゆる令和6年基準）が執行しました。平成20年12月に新公益法人制度が始まって以来最大の改正になります。これらの改正を受けて、現在内閣府及び日本公認会計士協会において検討されている実務上の対応など最新の動向も含めて説明いただきます。

関西地区三会共催 日本公認会計士協会京滋会主催研修会

研修コード

2109

履修単位

3単位



公会計の視点から公共施設マネジメントと財政計画の検証

2026年 1月30日（金） 13:00～16:30

会場 日本公認会計士協会京滋会研修室+Microsoft Teams 定員 京滋会研修室：20名

講師 宮澤 正泰氏（宮澤公会計研究所代表、元習志野市会計管理者）

我が国においては総務省の要請により、全ての自治体で新地方公会計（統一的な基準）による財務書類の作成が求められており、現在ほぼ全ての自治体において当該財務書類が作成されています。そこで、新地方公会計（統一的な基準）の活用方法の一つとして、今後更新時期を迎える公共施設に対する長期的な視点での計画的な管理をテーマに本研修会を企画いたしました。

※申込期限：2026年1月16日（金）

※この研修会は京滋会主催研修会のため、問い合わせは京滋会事務局までお願いいたします。電話番号：075-211-5061

- ①中小監査事務所を取り巻く監査環境の変化と品質管理、倫理規則の改正について
 ②監査事務所検査結果事例集の公表について
 ※②は、2025年10月10日に開催した秋季全国研修会「監査事務所検査結果事例集に係る講演」と同じ内容です。

研修コード
①②3101
履修単位
①1.5単位
②1.5単位



研修室参集

2026年 1月30日（金） ①13:00～14:40 ②15:00～16:40

会場	近畿会研修室
講師	①小倉 加奈子 氏（自主規制部門担当副会長） 吉村 智明 氏（中小事務所支援担当常務理事） ②青木 雅明 氏（公認会計士・監査審査会会長） 公認会計士監査検査官

①品質管理レビュー制度・上場会社等監査人登録制度の運用状況の概況のほか、昨今の監査関係の動向、中小監査事務所に今後影響すると考えられる事項、協会の中小監査事務所支援策について解説していただきます。また2025年7月23日に開催された定期総会において承認された倫理規則の改正及び2025年10月に公表された改正倫理規則の公開草案の概要等※についても解説します。

※ IESBA（国際会計士倫理基準審議会）が2025年1月に公表した「サステナビリティ保証業務に関する国際倫理基準（国際独立性基準を含む。）及びサステナビリティ保証・報告に関するIESBA倫理規程のその他の改訂」並びに「外部の専門家の作業の利用」を踏まえ、2025年10月に倫理規則改正に係る公開草案を公表

②公認会計士・監査審査会の青木雅明会長から、監査事務所検査結果事例集の公表について、その概要等をご講義いただいた後、公認会計士監査検査官から、検査における着眼点、検査結果の概要、求められる対応等とともに、不備の根本原因に係る具体的な事例や評価できる取組について解説していただきます。

※②の研修は、2025年10月10日に開催した秋季全国研修会「監査事務所検査結果事例集に係る講演」と同じ内容です。秋季全国研修会又はeラーニング受講完了して既に単位付与された方におかれましては、当該研修を受講しても単位は付与されませんのでご留意ください。

- プロフェッショナルとしての
 コミュニケーション研修 実践編
 ～万博人材育成のエキスパートが実践したビジネスで役立つ
 コミュニケーションスキルの高め方と伝え方～
 ～自分の意見を明確に伝え、説得力を持って相手を惹きつける、グローバルコミュニケーションの実践!!～

研修コード
9201
履修単位
2単位
研修室参集



Online Teams

2026年 2月7日（土） 10:00～12:00

会場	近畿会研修室+Microsoft Teams
講師	田中 桂子 氏（株式会社クラスアプレシエ代表取締役、人材教育コンサルタント、講師、カラーランナリスト）

万博人材育成のエキスパートである田中桂子氏から、多国籍・広い世代の万博に関与される方に対する人材育成において工夫・意識されたご経験に基づいて、ビジネスで役立つコミュニケーションスキルの高め方と伝え方をお話いただきます。田中氏は関西経済界で知られた経営者とも長らくの交流があり、ビジネスマナーから経営戦略まで幅広くご活躍をされています。

チームで行う監査の現場、クライアントとの協議等、コミュニケーションスキルは仕事を円滑に実施する上で重要なスキルであり、実際のビジネスシーンにおいても世代や価値観が異なる多様な方とのコミュニケーションが求められます。実務で活用できる多くのTipsを学ぶ貴重な機会となります。

※1事業年度に取得できるスキル分野の研修履修単位数の上限は10単位です。